

事業所名

発達支援ルーム ふあそら

支援プログラム

作成日

年

月

日

| | | | | | | | |
|-----------|---|---|---|-----|----|---------|----|
| 法人（事業所）理念 | | 「一人ひとりの色（個性）を大切に」を理念に運営しています。子どもたちが個性という一人として同じではない色や音を放ち輝き、社会の中で素敵なおメロディーを奏でるまで見守り支援していく、奏音はその役割を担ってまいります。 | | | | | |
| 支援方針 | | 主に感化統合理論に基づいた療育を行っており、前庭覚や固有覚、触覚などの感覚刺激を遊びに取り入れて提供しています。子どもたちが遊びを通して能動的に感覚を入力することで、感覚の偏りを減らし、生活での困難さを改善していけるように支援を行っています。 | | | | | |
| 営業時間 | | 10時 | 0分 | 19時 | 0分 | 送迎実施の有無 | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの発達段階に合わせた活動を行うことで、健康な心と体を育て、安心して日常生活を送ることができるよう支援を行います。 ・遊びの中で身体を操作することや、楽しく生活動作を経験することで、食事・更衣・排泄動作など生活に必要な動作が身に着くように目指します。 ・活動を通して、感覚探求の充足や覚醒レベルの安定を図り、生活リズムの安定に繋がります。 | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの感覚特性を評価し、それを踏まえて環境や活動内容の調整を行うことで、発達の土台を作ります。 ・運動遊びを通して、姿勢の安定や、運動コントロールの上達を図り、日常生活動作の基盤となるように支援を行います。 ・必要に応じて、生活場面で課題となる運動(道具操作や運動課題など)を行い、発達段階に合った練習方法を提案します。 | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・お子さん自らが活動・環境に関わり、能動的に行動することで様々な経験を積めるように機会を設けていきます。 ・活動を通して感覚入力を行い、周囲から必要な情報を収集し、見通し・予測するための手立てとなるよう支援を行っていきます。 ・発達段階に合わせて、色や数などの概念理解や、文字や計算などの学習課題が習得できるように、遊びやプリント課題を行います。 ・一人ひとりの特性に合わせた情報提示(視覚支援、構造化など)を工夫し、活動やルールへの理解を促します。 | | | | | |
| | 言語コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・他者と活動を共有しながらコミュニケーションを取ることで、安心して相手との関わりを持てるように促します。 ・動作や場面に合わせた声掛けを行うことで、具体的な事柄と言葉の意味を結びつけていきます。 ・ジェスチャーやカードなどお子さんにあったコミュニケーション方法を一緒に考え、生活の中でのやり取りに活かせるように支援を行います。 ・他児とのやり取り場面では、スタッフが仲介して相手の様子や気持ちに注意が向くように声掛けを行い、気付きを助けます。 | | | | | |
| | 人間関係社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の発達段階に合わせて、スタッフや他児と一緒に活動に参加する機会を作ることで、社会性の発達を促します。 ・生活場面で取り組む遊びや活動を事業所内で練習することで、安心して活動に参加できるように支援を行います。 ・活動を通してスタッフとの信頼関係を築き、生活場面や将来の心配を聞き取ったり、具体的な練習が行えるようにサポートします。 ・他者との関わりや、スタッフの声掛けを通して、自分の気持ちや行動の理解を深め、場面に合わせて気持ちや情緒の調節ができるように支援を行います。 | | | | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご家族が安心して子育てを行うことができるように、生活場面や将来の課題、心配を聞き取り、支援内容の検討を行います。 ・療育内容や本人の様子をご家族にお伝えする時間を設けることで、お子さんの成長への気づきを促したり、支援の共有を行い、家庭と連携して支援に取り組んでいきます。 | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・同年代のお子さんと日々の集団生活を楽しく、安心して過ごすことができるよう、他者との関わりや遊びを想定した活動を行います。 ・療育での様子や必要な手立てを園や学校と共有し、共通した支援が行えることを目指します。 | | | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議への出席や、園や学校等との情報共有にて、包括的な支援を行える環境を作ります。 ・お子さんの課題に応じて、買い物や散歩などの活動を取り入れ、地域と関わる機会を作ります。 | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所内、法人内の勉強会を月に複数回実施しています。 ・新入職員を対象に、教育プログラムを実施しています。 ・必要に応じて、外部研修の受講を積極的に勧めています。 ・学会等への参加の機会を設けています。 | | | | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節行事(ハロウィンパーティー、クリスマス会など ※事業所毎の開催となります) ・保護者相談会等(定例：就学相談会) ・グループ法人株式会社ToyBoxのイベントへのお誘い | | | | | | |